

あきる野市下水道事業経営戦略

計画期間：令和3年度～令和12年度



©あきる野市

令和3年3月

東京都あきる野市

目次

はじめに.....	1
1. 目的.....	1
2. 計画期間.....	2
3. 本経営戦略の位置づけ.....	2
第1章 事業概要.....	3
1. 事業の現況.....	3
2. 民間活力の活用等.....	9
3. 経営比較分析表等を活用した現状分析.....	11
第2章 将来の事業環境.....	14
1. 処理区域内人口の予測.....	14
2. 有収水量の予測.....	17
3. 使用料収入の見通し.....	18
4. 施設の見通し.....	19
5. 組織の見通し.....	19
第3章 経営の基本方針.....	20
1. 考え方.....	20
2. 基本方針.....	20
第4章 投資・財政計画（収支計画）.....	23
1. 投資・財政計画（収支計画）.....	23
2. 投資・財政計画（収支計画）の策定にあたっての説明.....	26
3. 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要.....	31
第5章 経営戦略の事後検証・改定等に関する事項.....	33

はじめに

1. 目的

あきる野市は、秋川市と五日市町との合併（平成7年9月）によって誕生した、東京都多摩地域に位置する自然豊かなまちです。市域は、市内を流れる秋川と平井川の二つの川を軸として、比較的緩やかな秋川丘陵、草花丘陵に囲まれる平坦部と、奥多摩の山々に連なる山間部から形成されています。

首都圏の住宅都市として発展してきた本市は、都市の健全な発達と公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図るため、公共下水道事業（国土交通省所管）と、合併処理浄化槽設置整備事業（環境省所管）とによって污水处理施設の整備を進めてきました。

人口減少や少子高齢化の進行による地域経済の縮小、大規模自然災害の頻発による防災意識や環境保全意識の高まりなど、本市をとりまく周辺環境は新たな局面を迎えています。

社会経済情勢の多様な変化のもとで、市民の安全で衛生的な暮らしを支える下水道事業を今後も安定的に継続していくためには、現状の適確な把握と分析に加えて、中長期的な視点からの将来環境の予測と、計画に沿った戦略的な経営による持続可能性の向上が重要です。

こうしたことから、迅速かつ効率的な事務事業の遂行を可能とする機動的な組織体制を確立し、財政基盤の強化を図ることで、公営企業として、住民生活にとって重要なインフラサービスである下水道事業を将来にわたって安定的に継続することができるよう、中長期的基本計画として、経営戦略を策定します。

（図 O-1）あきる野市の位置



2. 計画期間

中長期的な視点から経営基盤の強化等に取り組むことができるよう、本経営戦略の計画期間は令和3年度から令和12年度までの10年間とします。

3. 本経営戦略の位置づけ

本市下水道事業の各種施策は、本市の最上位計画である「あきる野市総合計画」に基づいて実施しています。そのため、本経営戦略は、総合計画で掲げる本市の将来都市像を実現するための事業計画として位置づけ、他の施策・計画等との整合を図りつつ策定します。

(図0-2) 本経営戦略の位置づけ

